



ひと口赤ちゃんメモ

～子どもはどうやってことばを獲得するの？～
「Baby☆Channel」での針生先生のお話を
ご紹介します。

Q. 「子どもは、ことばの意味を どうやって知るの？」

A. 子どもは、わからないことばに出会っても、辞書を引いたり、ことばで意味を説明してもらおうというわけにはいきません。そのことばを言った人が、何をさしてそのことばを発したのか、子ども自身が推測しなければならないのです。では、おとなは子どもにどんなヒントをあげているのでしょうか。1～2歳の子どもさんとのやりとりを思い浮かべていただくとわかるように、私たちおとなは、よく指さしてそのモノの名前を言ったりしますよね。この指さしは、子どもがことばの意味を知る上で大変よい手がかりになっているのです。



Q. 「子どもは、いつから指さしがわかるの？」

A. 実は、歩き始めたところのお子さんでは、おとなが指さししてみせても、指さした先を見てくれなくて、さしている指そのものを見ていたり、ということも少なくありません。それが、やがて、誰かが指さししているのを見て、指ではなくて、指さされているモノを見ることができるようになります。ちょうどこれは、**ことばが増えていく、1歳すぎの時期にあたります。**ことばは、音声でモノを指示するわけですが、指さしも、指で（指ではないほかの）モノを指示するわけで、ことばと指さしは似ています。指さしがわかることと、ことばを覚え始めることが、ちょうど同じころに起こるというのもうなずけますよね。



*「Baby☆Channel」について

スカイパーフェクTV「セイン・カミュのBaby☆Channel」という番組の中で、4月から毎月2回、赤ちゃんラボの先生方がセインさんと対談をしています。今回は第9回放送分にあたる針生先生（東京大学）のお話をお届けしました。針生先生は、赤ちゃんラボで研究をなさっているので、1歳すぎの会員の皆さんにはおなじみですね。番組は、ビジョンのwebサイトやpigeon.infoや、so-netでみることもできますので、インターネットを使われているかたは、ぜひアクセスしてみてください。

●so-net <http://www.so-net.ne.jp/broadband/>

●pigeon.info <http://pigeon.info/> 